



図書室だより



『あるかしら書店』

ヨシタケ シンスケ：著（一般図書）

その町のはずれの一角に「あるかしら書店」があります。本書では、この本屋さんでは「こんな本があったらいいな…!」というお客さんがたくさん訪れます。本屋さんのおじさんに声をかけると、色々な本を持ってきてくれます。それらの本には夢がいっぱい詰まったグッズが次々に飛び出します。例えば、一冊だけでは読むことができないが、二冊の本を合わせて初めて読むことができる「2人で読む本」などなど。ユーモアがあふれる本のラインナップの数々に思わず、本をもっとたくさん読みたいくなるエピソードが数多く掲載されています。



『たかのびょういんのでんちゃん』

菅野 博子：文・絵 高野 己保：原案（児童図書）

大きな地震・津波そして突然の停電が起きた。本書では、7年前に震災と原発事故が発生。原発から22キロの広野町にある「高野病院」が物語の舞台となった。停電が発生したことで、医療器具等を動かすための電力を確保しなければならなかった。そこで、30年前から設置されていたディーゼル発電機（通称：でんちゃん）が病院の深刻な状況を救った。でんちゃんは、病院に残された患者とスタッフとともに闘い、旧型の体にむち打って5日間発電しました。でんちゃんはまさに病院のヒーローでした。現在、震災の記憶が年々風化しつつあります。震災の教訓を後世に伝えるためにも、親子でぜひ読んで欲しい絵本です。



広野町図書室 平成30年3月新着本入庫一覧

書名	著者名	出版社
銀河鉄道の父	門井 慶喜著	講談社
おらおらでひとりいぐも	若竹 千佐子著	河出書房新社
百年泥	石井 遊佳著	新潮社
ほどよく距離を置きなさい	湯川 久子著	サンマーク出版
キラリと、おしゃれ	津端 英子著	ミネルヴァ書房
きのう、きょう、あした。	つばた 英子著	主婦と生活社
偉人はそこまで言ってない。	堀江 宏樹著	PHP研究所
ゆるめる力 骨ストレッチ	松村 卓著	文藝春秋
はじめてのおいしい離乳食	山口 真弓著	ナツメ社
体が硬くてもできる! 安産のための骨盤ストレッチ	岡橋 優子著	ナツメ社
飼う人	柳 美里著	文藝春秋
ハリセンボンがふくらんだ	鈴木 克美作	あかね書房

書名	著者名	出版社
ソウの長い鼻には、おどろきのわけがある!	山本 省三文	くもん出版
かあちゃん取扱説明書	いとう みく作	童心社
ごあいさつあそび	きむら ゆういちさく	偕成社
ばいばいできるかな	きむら ゆういちさく	偕成社
いいおへんじできるかな	きむら ゆういちさく	偕成社
いいこでねんねできるかな	きむら ゆういちさく	偕成社
ノントンはみがきはーみー	キヨノ サチコ作・絵	偕成社
ノントンいないいなーい	キヨノ サチコ作・絵	偕成社
ノントンおはよう	キヨノ サチコ作・絵	偕成社
ノントンはっくしょん!	キヨノ サチコ作・絵	偕成社
どっちのてにはいってるか?	新井 洋行作・絵	偕成社
うわーっ	まつおか たつひで作・絵	ポプラ社

図書室の開室時間について

開室時間は午前8時30分から午後5時15分となります。

4月の休室日のご案内

3日(火)・10日(火)
17日(火)・24日(火)

※図書室では、利用者から本のリクエストを受け付けています。また、ご家庭で不要となった本をリサイクル図書などとして活用しています。詳しくはスタッフまでお尋ねください。



問 広野町図書室 ☎0240-27-3211 e-mail: hirono-library@abelia.ocn.ne.jp

ALTキースの

英語であれこれ 第7回



キース・ドウソフ

Valentine's Day

バレンタイン・デー

I experienced my first Valentine's Day in Japan last month. I was very excited to receive some chocolates from my other teachers. After all who doesn't like chocolate?

先月、日本で初めての「バレンタイン・デー」を経験しました。他の先生方からチョコをもらい、とてもうれしかったです。チョコが嫌いな人なんているんでしょうかね？

I didn't get to see too many of the students exchanging chocolates with each other which I understand.

生徒たちは、私が思っていたほどチョコの交換をしていませんでした。

When I was younger I remember Valentine's Day was full of excitement and nerves for me. Yes, it is true I gave out chocolates to someone special when I was in Junior High in Canada. I won't tell you how the rest of it went because it wasn't a happy story.

私がもっと若い時は、バレンタインは興奮とイライラがいっぱいだったことを思い出します。カナダでの中学生時代、ある特別な人にチョコをあげました。本当だよ。ハッピーな話ではないので、結末は教えませんがね。

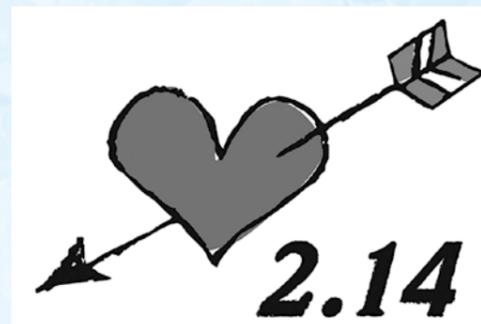
If you are confused as to why I would give chocolates on Valentine's Day that is because in Canada we have no White Day. We only have Valentine's Day.



バレンタインに男の私がチョコを渡すと混乱するでしょうが、カナダにはホワイト・デーがないからなのです。バレンタイン・デーしかありません。

On that day both boys and girls give chocolates to each other. Although, there is more pressure on boys to give chocolates than there is for girls to give them.

その日は男の子と女の子両方がチョコを交換し合います。けれども、男の子が女の子にチョコを渡す、ということは更にプレッシャーがかかることなのです。



For me the real holiday that I look forward is not Valentine's Day but a much more important Holiday. The day after Valentine's day when chocolate is 50% off is the best holiday in my opinion.

私にとって、楽しみに待つ心嬉しい日はバレンタイン・デーではなく、もっと特別な日です。それはバレンタインの翌日、チョコが半額になるときが一番のホリデーだと私は思うのですが。